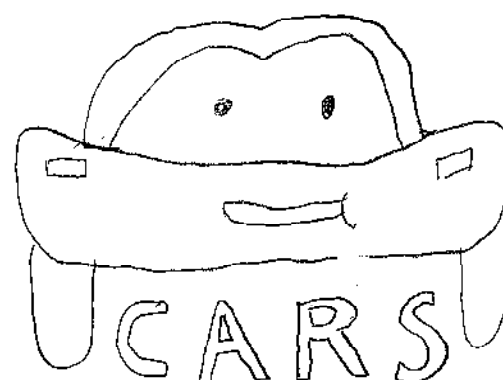


# グループの旗

Aコース: A-1 グループ

グループのネーミング
C A R S

シンボルマーク



2024年 3月 26日

チーフアドバイザー

今枝 いさ子

アドバイザー

佐藤 利次

## 役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	久野 さん	伊藤精工 株式会社
2	サブリーダー	孝都 さん	791b 産業 株式会社
3	発表者	馬田 さん	三菱自動車工業 株式会社
4	質問者	長野 さん	株式会社 ジェイテック
5	書記 1	松波 さん	株式会社 東海理化
6	書記 2	北川	株式会社 高木製作所
7	時間係・5 S		
8			
9			

## グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	意見を否定しない	○
4		
5		

★活動終了時に全員で評価を実施します

★評価は、○、△、×等で記入

※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

## QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)	QCの知識があり よく理解している。	知識がなく教育がされて いない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育できるほどの知識がない</li> <li>・教育を受ける機会がない</li> <li>・統率力がない</li> <li>・主体性がない</li> <li>・サポートできる人がいない</li> <li>・適材適所ができていない</li> </ul>
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下関係がなく 意見が言える職場</li> <li>・リーダーが役割をメンバー に与えてそれぞれ目標を 持たせる</li> <li>・計画ができていく職場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言者に偏りがある。</li> <li>・活動ができていない。 (メンバー全員集まることがない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事が多忙で活動できない</li> <li>・発言者の偏り</li> <li>・年齢差がある。</li> <li>・意見がでない</li> <li>・上司が把握していない</li> <li>・熱量がない</li> <li>・計画がない</li> </ul>

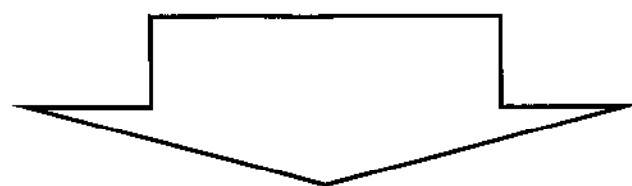
## QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

### 1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- (1) 統率力のある人
- (2) コミュニケーションの取れる人
- (3) 自主性がある人
- (4) 発言力がある人
- (5) 計画性のある人
- (6) 問題点への改善意欲がある人

### 2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- (1) 統率力のある人
- (2) コミュニケーションがある人
- (3) 意見に耳をかたむけてくれる人
- (4) しっかりと説明をしてくれる人
- (5) 決断力のある人
- (6) 元気があってハキハキしている人



### 3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 統率力のある人
- ② コミュニケーションの取れる人
- ③ 自主性がある人

# QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには

メンバーをまとめる

性格や人柄を理解する

リーダーが中心になって話を聴く

1日頃から話かける・交流する場を設ける

自分が活動状況・内容を理解する

メンバーとコミュニケーションをとれる

メンバーと仲を深め積極的に話を聴く

飲み会を開く

相対(メンバー)の意見に対して相対的な言葉使いも気をつけて笑顔で対応する

自分から動ける人

当事者意識を持つ

目標を持ち覚悟を持つ

仕事の意味を理解する

先の事を考えて行動する

人のためになる事を自ら進んでやる

## リーダーとしての心得3カ条

決意表明(メンバー全員が記入)

### 第 1 条

メンバーに日頃から話かける。  
交流する場を設ける。

### 第 2 条

リーダーが活動状況・内容を理解し  
メンバーと共有する。

### 第 3 条

メンバーの意見に対して  
笑顔で対応する。

馬田: 活動状況と内容を理解し  
日頃からメンバーとコミュニケーションを取る

久野: メンバーとの人間関係を日頃から  
良くし、Qし活動を円滑に運ばれるように

都築: 明るく、楽しくQしサークル活動していきます。

北川: 課題も共有し意見を出しあい  
方向性を持って取り組む

松波: 活動状況・内容を理解し、  
メンバーに漏れなく共有します。

長野: 日頃からメンバーと交流することで  
相手への理解を深めます。